

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成28年8月10日
【四半期会計期間】	第71期第1四半期（自平成28年4月1日至平成28年6月30日）
【会社名】	イサム塗料株式会社
【英訳名】	Isamu Paint Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 古川 雅一
【本店の所在の場所】	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号
【電話番号】	(06) 6458 - 0036
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 佐藤 貢
【最寄りの連絡場所】	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号
【電話番号】	(06) 6453 - 4511
【事務連絡者氏名】	取締役総務部長 佐藤 貢
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第70期 第1四半期連結 累計期間	第71期 第1四半期連結 累計期間	第70期
会計期間	自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 6月 30日	自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 6月 30日	自 平成27年 4月 1日 至 平成28年 3月 31日
売上高 (千円)	1,919,317	1,882,767	8,110,743
経常利益 (千円)	142,320	199,513	890,308
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益 (千円)	85,212	132,750	569,695
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	115,134	67,093	523,369
純資産額 (千円)	12,941,371	13,318,205	13,301,270
総資産額 (千円)	16,587,192	16,441,341	16,914,728
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	8.93	13.92	59.71
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	76.1	79.0	76.7

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は、前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

2【経営上の重要な契約等】

当第1四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に引き続き緩やかな回復基調が見られるものの、原油価格の動向に加え中国などアジア新興国の景気減速による下振れリスクを抱え、依然として、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、当社グループは、環境対応型塗料や高機能性塗料の充実を図り、自動車補修用市場でのシェア拡大に注力するとともに大型車両や工業用などの新規市場開拓や建築用塗料の受注増加に取り組みました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、18億83百万円（前年同四半期比1.9%減少）となりました。また、利益面におきましては、営業利益は1億57百万円（前年同四半期比42.8%増加）、経常利益は2億円（前年同四半期比40.2%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億33百万円（前年同四半期比55.8%増加）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

塗料事業

売上高は18億57百万円（前年同四半期比1.9%減少）、営業利益は1億46百万円（前年同四半期比46.6%増加）であります。

その他

売上高は26百万円（前年同四半期比0.2%増加）、営業利益は11百万円（前年同四半期比6.5%増加）であります。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産は4億73百万円減少、負債は4億90百万円減少、純資産は17百万円増加しました。

資産の増加の主なものは、現金及び預金5億42百万円、減少の主なものは長期預金8億円、投資有価証券1億3百万円であります。

負債の減少の主なものは、長期借入金2億41百万円、未払法人税等1億40百万円であります。

また、純資産の増加の主なものは、利益剰余金85百万円となっております。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題については、重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

当第1四半期連結累計期間におけるグループ全体の研究開発活動の金額は、30百万円であります。

なお、当第1四半期連結累計期間において、当社グループの研究活動の状況に重要な変更はありません。

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	48,000,000
計	48,000,000

【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成28年6月30日)	提出日現在発行数 (株) (平成28年8月10日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	12,000,000	12,000,000	東京証券取引所 (市場第二部)	単元株式数 1,000株
計	12,000,000	12,000,000	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総 数増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成28年4月1日～ 平成28年6月30日		12,000,000		1,290,400		1,209,925

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成28年3月31日)に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成28年3月31日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 2,460,000	-	-
完全議決権株式(その他)	普通株式 9,434,000	9,434	-
単元未満株式	普通株式 106,000	-	-
発行済株式総数	12,000,000	-	-
総株主の議決権	-	9,434	-

(注)「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が164株含まれております。

【自己株式等】

平成28年3月31日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
イサム塗料株式会社	大阪市福島区鷺洲2丁目15番24号	2,460,000	-	2,460,000	20.50
計	-	2,460,000	-	2,460,000	20.50

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成28年4月1日から平成28年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、清稜監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】

(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,514,555	4,056,356
受取手形及び売掛金	2,514,587	2,418,107
有価証券	1,100,702	1,100,702
商品及び製品	1,040,030	1,025,446
仕掛品	135,467	157,686
原材料及び貯蔵品	177,265	186,282
繰延税金資産	90,008	47,924
その他	43,417	87,323
貸倒引当金	19,267	17,454
流動資産合計	8,596,764	9,062,372
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,700,508	2,700,508
減価償却累計額	1,491,610	1,509,470
建物及び構築物(純額)	1,208,898	1,191,038
機械及び装置	404,186	403,692
減価償却累計額	350,252	353,801
機械及び装置(純額)	53,934	49,891
工具、器具及び備品	401,750	401,170
減価償却累計額	364,110	367,339
工具、器具及び備品(純額)	37,640	33,831
土地	1,344,467	1,344,467
リース資産	41,717	41,717
減価償却累計額	13,924	15,474
リース資産(純額)	27,793	26,243
有形固定資産合計	2,672,732	2,645,470
無形固定資産		
ソフトウェア	12,401	8,763
施設利用権	3,351	3,157
電話加入権	6,555	6,555
リース資産	10,422	9,622
無形固定資産合計	32,729	28,097
投資その他の資産		
投資有価証券	3,713,486	3,610,430
長期預金	1,080,000	280,000
保険積立金	693,640	670,621
繰延税金資産	80,304	103,742
その他	57,088	52,596
貸倒引当金	12,015	11,987
投資その他の資産合計	5,612,503	4,705,402
固定資産合計	8,317,964	7,378,969
資産合計	16,914,728	16,441,341

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	689,008	427,884
電子記録債務	1,063,856	1,183,212
1年内返済予定の長期借入金	52,000	-
リース債務	10,116	10,116
未払金	122,727	306,066
未払法人税等	157,639	17,488
未払消費税等	24,898	50,804
前受金	4,395	4,420
預り金	56,695	61,336
賞与引当金	118,196	35,932
その他	46,591	32,501
流動負債合計	2,346,121	2,129,759
固定負債		
長期借入金	241,000	-
長期預り保証金	257,872	264,106
リース債務	31,280	28,751
繰延税金負債	14,304	14,847
役員退職慰労引当金	150,113	142,141
修繕引当金	60,000	61,875
退職給付に係る負債	483,838	455,620
負ののれん	28,930	26,037
固定負債合計	1,267,337	993,377
負債合計	3,613,458	3,123,136
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,290,400	1,290,400
資本剰余金	1,209,925	1,209,925
利益剰余金	11,214,155	11,299,206
自己株式	976,952	976,952
株主資本合計	12,737,528	12,822,579
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	232,273	161,932
繰延ヘッジ損益	461	-
その他の包括利益累計額合計	231,812	161,932
非支配株主持分	331,930	333,694
純資産合計	13,301,270	13,318,205
負債純資産合計	16,914,728	16,441,341

(2)【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	1,919,317	1,882,767
売上原価	1,298,419	1,272,162
売上総利益	620,898	610,605
販売費及び一般管理費	510,887	453,459
営業利益	110,011	157,146
営業外収益		
受取利息	648	480
有価証券利息	5,472	1,283
受取配当金	6,971	7,496
受取賃貸料	13,608	12,978
塗装情報サービス会費	4,285	9,391
負ののれん償却額	2,893	2,893
貸倒引当金戻入額	1,038	2,504
その他	4,026	9,307
営業外収益合計	38,941	46,332
営業外費用		
支払利息	2,828	1,512
貸倒引当金繰入額	1,876	-
その他	1,928	2,453
営業外費用合計	6,632	3,965
経常利益	142,320	199,513
税金等調整前四半期純利益	142,320	199,513
法人税、住民税及び事業税	8,839	13,618
法人税等調整額	45,106	49,413
法人税等合計	53,945	63,031
四半期純利益	88,375	136,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,163	3,732
親会社株主に帰属する四半期純利益	85,212	132,750

【四半期連結包括利益計算書】
 【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
四半期純利益	88,375	136,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	25,694	70,342
繰延ヘッジ損益	1,065	953
その他の包括利益合計	26,759	69,389
四半期包括利益	115,134	67,093
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	111,417	62,871
非支配株主に係る四半期包括利益	3,717	4,222

【注記事項】

(会計方針の変更)

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

(追加情報)

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費も含む。)及び負ののれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)
減価償却費	43,544千円	33,025千円
負ののれん償却額	2,893千円	2,893千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成27年6月26日 定時株主総会	普通株式	47,710	5	平成27年3月31日	平成27年6月29日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成28年6月29日 定時株主総会	普通株式	47,699	5	平成28年3月31日	平成28年6月30日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	塗料事業				
売上高					
外部顧客への売上高	1,893,789	25,528	1,919,317	-	1,919,317
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,893,789	25,528	1,919,317	-	1,919,317
セグメント利益	99,606	10,405	110,011	-	110,011

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	塗料事業				
売上高					
外部顧客への売上高	1,857,185	25,582	1,882,767	-	1,882,767
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	-	-	-
計	1,857,185	25,582	1,882,767	-	1,882,767
セグメント利益	146,060	11,086	157,146	-	157,146

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	8.93円	13.92円
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する四半期純利益金額 (千円)	85,212	132,750
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期 純利益金額(千円)	85,212	132,750
普通株式の期中平均株式数(株)	9,541,519	9,539,836

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成28年 8月 3日

イサム塗料株式会社

取締役会 御中

清稜監査法人

代表社員 公認会計士 田中 伸郎 印
業務執行社員

代表社員 公認会計士 加賀谷 剛 印
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているイサム塗料株式会社の平成28年4月1日から平成29年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成28年4月1日から平成28年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成28年4月1日から平成28年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、イサム塗料株式会社及び連結子会社の平成28年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- (注) 1. 上記は四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しています。
2. XBR Lデータは四半期レビューの対象には含まれていません。